

基本評価シート（イノシシ）

（岩手県環境生活部自然保護課）

基本評価シート（イノシシ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	指定管理鳥獣捕獲等事業		
都道府県名	岩手県	担当者部・係名	環境生活部自然保護課
担当者名	工藤	担当者連絡先	019-629-5371
捕獲実施事業者	公益社団法人岩手県猟友会	予算額（※2）	201,450,800円
	（認定を受けている） 受けていない	予算額の内捕獲に要する経費（※3）	22,332,000円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和5年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 （目標頭数などの数値目標）	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
1,200頭	736頭	61%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
約11万頭（H24年度末、岩手・宮城・秋田）	積極的に捕獲	生息数の抑制
狩猟捕獲数	許可捕獲（有害）	許可捕獲（個体数調整）
46頭	805頭	27頭

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

なし

2. 令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	<p>個体数の増加や生息域の拡大により、農林業被害の継続的な発生や被害地域の拡大を踏まえ、捕獲の強化による農林業被害の早急な軽減と自然植生被害の抑制を目的として実施するもの。</p> <p>※特定計画の中での指定管理鳥獣捕獲等事業の位置づけも記載する。</p> <p>【選択欄】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乘せした</p> <p><input type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。</p> <p>※事業実施目的に最も近いものを1つ選択。</p>
人材育成の観点	<input checked="" type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。
実施期間	令和5年9月20日～令和6年3月19日
実施区域	<p>岩手県全域及び早池峰山周辺地域</p> <p>※1：実施区域の特徴も記入</p> <p>※2：事業計画の地図がある場合は、図面を添付</p>
関係機関との協力	市町村による有害鳥獣捕獲（農林水産省事業）とは実施時期ですみ分け、原則3～10月に市町村による有害鳥獣捕獲、11～2月に当該事業による捕獲を実施。
事業の捕獲目標	<p>61%達成</p> <p>= (736 実績値) / (1,200 目標値)</p>
捕獲手法	<p>【銃猟】</p> <p><input type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input checked="" type="checkbox"/> 巻き狩り <input type="checkbox"/> 忍び猟</p> <p><input type="checkbox"/> モバイルカリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>【わな猟】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> くくりわな <input checked="" type="checkbox"/> 箱わな <input type="checkbox"/> 囲いわな</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>※1：各種猟法の定義は○ページ参照、※2：複数チェック可</p>
捕獲個体の確認方法	<p><input checked="" type="checkbox"/> 個体の身体の一部（尾）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 写真（詳細を記載：捕獲個体は右向き、スプレーで個体番号を記載）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>※複数チェック可。</p>
捕獲個体の処分	<p>捕獲個体の処分について</p> <p><input type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。</p>

	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。(自家消費) <input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。 ※複数チェック可
環境への影響への配慮	わなによる錯誤捕獲について <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。 <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。
	わなによる錯誤捕獲の未然防止について <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。 (内容：くくりわなの輪の直径を 12cm 以内かつワイヤーの直径が 4mm 以上とし、締付け防止金具及びよりもどしを設置。箱わなを使用する際には 30cm 四方の脱出口付きのものを推進する。) <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。
	鳥類の鉛中毒等について <input checked="" type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。 <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。
	鉛製銃弾について <input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。
安全管理の体制	受託者である公益社団法人岩手県猟友会が認定鳥獣捕獲等事業従事者講習会を実施
捕獲従事者の体制	【雇用体制】 捕獲従事者数： 1,083 人 (内訳) 正規雇用者： 人、期間雇用者： 1,083 人 日当制： 人

3. 令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点※	
【目標達成】	<p>評価：目標 1,200 頭に対して 736 頭を捕獲し、目標達成率は 61%、前年度比では 458% (604 頭増)となった。</p> <p>捕獲数が増加した背景として、昨年度は豚熱経口ワクチンの散布作業が本事業期間と重複していたために捕獲努力量が減少していたが、今年度は事業期間を分けて実施したことが捕獲努力量の増加に影響し、捕獲圧の強化につながったと考えられる。</p>
	<p>改善点：長期的に農業被害額等が増加していることから、引き続き可能な限り捕獲圧を強化する。</p>
【実施期間】	<p>評価：3月から10月に実施する有害捕獲との調整を図り、本事業の捕獲を11月から2月に実施した。</p> <p>実施期間を棲み分けることにより、効率的に事業が実施できていることから、引き続き、従来の方針により実施していく。</p>
	<p>改善点：特になし。</p>
【実施区域】	<p>評価：県内全域で出没が確認され、捕獲実績もあることから、実施区域を県全域としたことは妥当と考えられる。</p>
	<p>改善点：捕獲圧の強化のため、引き続き、県全域における捕獲を実施する。</p>
【捕獲手法】	<p>評価：有害捕獲はわなによる捕獲が多く、積雪期に実施する指定管理鳥獣捕獲等事業については銃猟による捕獲が多くなっている。</p>
	<p>改善点：捕獲技術研修会の開催等により、引き続き、実施時期や環境状況に応じた猟具を選択することで効率的な捕獲の促進を図る。</p>
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	<p>評価：狩猟事故防止のため捕獲作業は2名以上で実施し、安全に配慮した体制で実施した。これにより、狩猟事故は発生していない。</p>
	<p>改善点：引き続き、安全管理規定の順守を徹底するとともに、適切な実施体制に努めるよう指導する。</p>
【個体処分】	<p>評価：捕獲個体は自家消費または適切に埋設等を行った。</p>
	<p>改善点：引き続き、適切な個体処分を行うよう指導する。</p>
【環境配慮】	<p>評価：特記事項なし。</p>
	<p>改善点：引き続き、環境配慮に努めた事業実施を指導する。</p>
【安全管理】	<p>評価：実施計画及び安全管理規定に基づき、事故防止の徹底を図った結果、人身事故等の重大事故の発生はなかった。</p>
	<p>改善点：引き続き、安全管理規定の遵守を指導する。</p>

3. その他の事項に関する評価及び改善点：なし

4. 全体評価

前年度比 458% (604 頭増) の捕獲となったが、個体数及び農業被害額が増加していることから、引き続き、県内全域において積極的に捕獲を行い、捕獲圧の強化に努める。

また、イノシシ生息域等GPS調査の結果を踏まえ、イノシシの生息好適地や行動特性を市町村等関係機関と共有することで、被害対策や捕獲を促進する。

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

第二種特定鳥獣管理計画では、全県で積極的に捕獲を推進することを目標としており、令和5年度は過去最多の1,614頭を捕獲した。

そのうちの736頭が本事業による捕獲であり、捕獲数全体の約46%にあたる。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ <input type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報 （外部形態の計測、牙の有無及びその長さ、胎児の有無）	
③目撃数	<input checked="" type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	捕獲時のみ
④捕獲努力量	<input checked="" type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

※のべ作業人日：捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の人日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック
捕獲位置の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
CPUE の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> CPUE の地図を作成できない
SPUE の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> SPUE の地図を作成できない
概況図を作成する上での課題	

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果 (必須となる記録項目)

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数^{※1}: 1,407 人日

事前調査人日数概数^{※2}: - 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: 1,407 人日

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (銃猟) のべ人日数	1,407 人日	400 人日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1: 事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 日数の合計

※2: 事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数^{※1}: 1,463 人日

事前調査人日数概数^{※2}: - 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: 1,463 人日

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (わな猟) わなの稼働総数 (わな基×日数)	10,744 基日	4,062 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1: 事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 人日数の合計

※2: 事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	485 頭	132 頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②目撃数 (※捕獲時のみ)	1,311 頭	305 頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	45%	47%	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比※ (幼獣数/全捕獲数)	13%	14%	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

※令和2年度から、狩猟者が幼獣・成獣の区別を捕獲票の様式に直接記入する方法に変更。

令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（銃器）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数※1	CPUE※2	SPUE※3
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 巻き狩り	485 頭	1,407 人日	0.34 頭/人日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	0.93 頭/人日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数／のべ人日数 ※3：SPUE＝目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	251頭	61頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	65%	47%	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別(わな)の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数 ^{※1}	CPUE ^{※2}
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	251頭	10,744基日	0.023頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 箱わな	(43)頭	(-)基日	—頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 罠いわな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数/わな稼働日数

※CPUE、SPUEは前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

ウ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数: _____ 人・時間

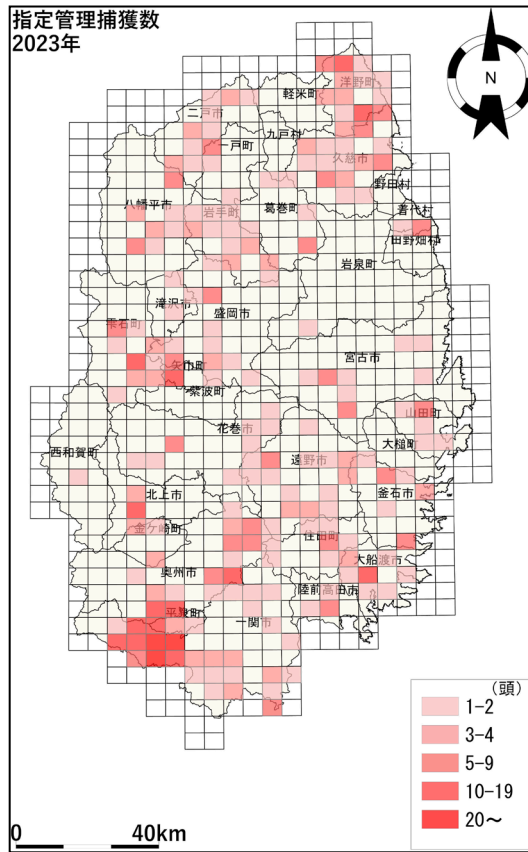
処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数: 0 個体

業務日誌には個体の処分方法の記載欄があるが、方法のみで人工や時間は収集できていない。

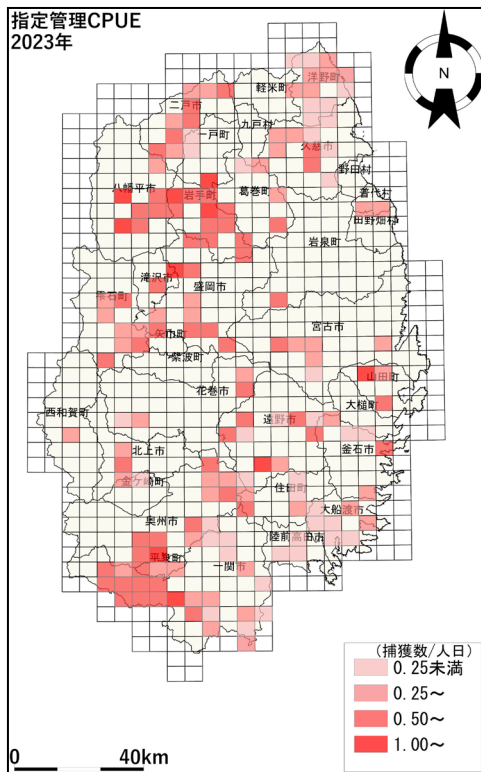
捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。

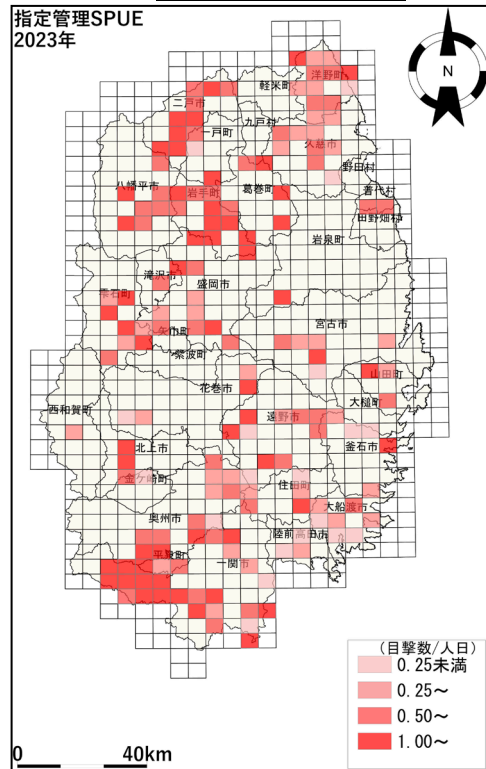
<令和5年度イノシシ捕獲頭数マップ（指定管理）>



<CPUE：捕獲効率>



<SPUE：目撃効率>



※CPUE=捕獲数/のべ人日数

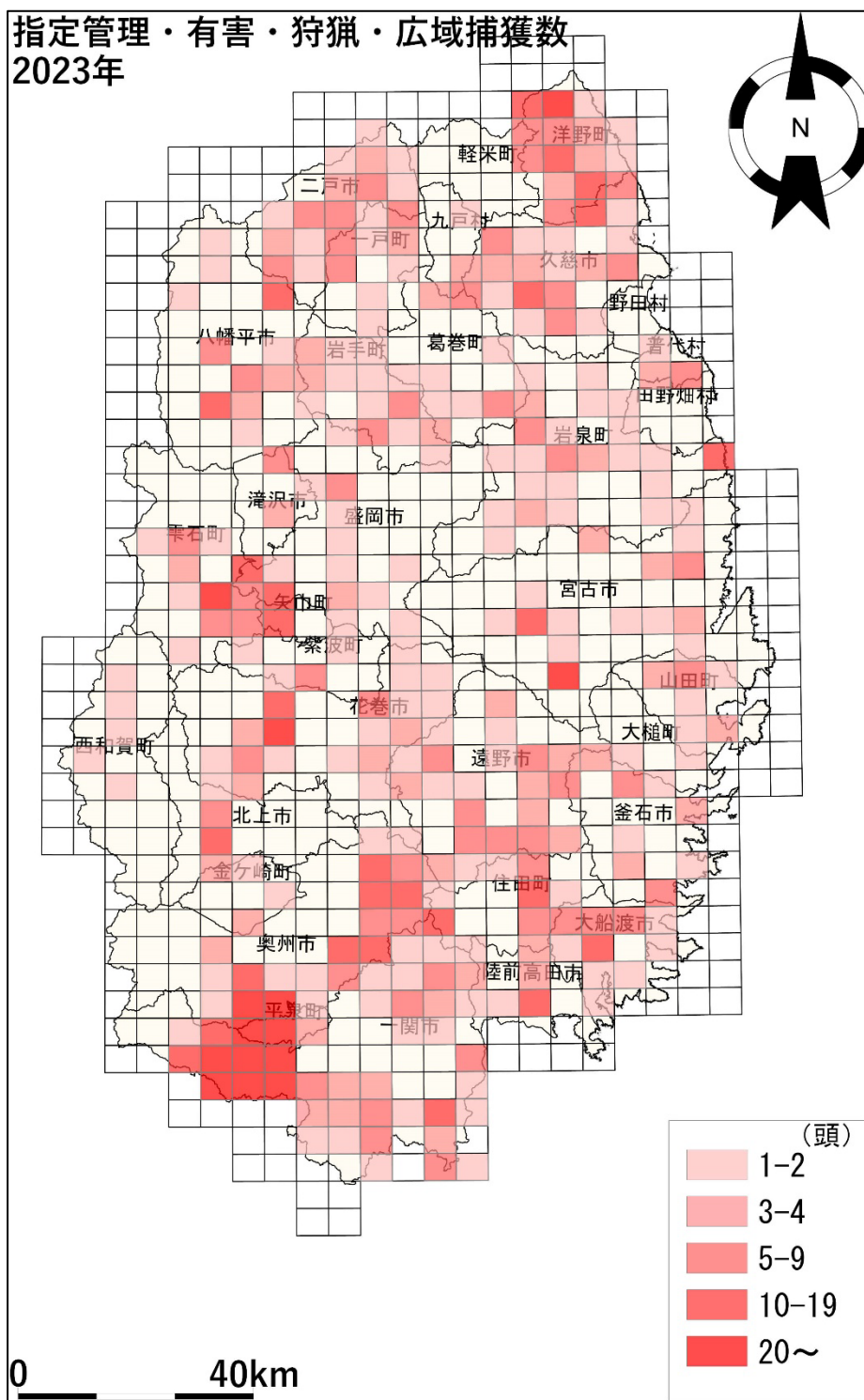
※SPUE=目撃数/のべ人日数

※1メッシュあたり5kmとしている。

※「国土数値情報（行政区域データ）」（国土交通省）

(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-2018.html>) を加工して作成

<令和5年度イノシシ捕獲頭数マップ（全捕獲数）>



※1メッシュあたり5kmとしている。

※「国土数値情報（行政区画データ）」（国土交通省）

(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-2018.html>) を加工して作成